

Blackboard@Tamagawa 活用事例

01 教育学部教育学科助教：大谷 千恵 先生

「一年次セミナー」における Blackboard の活用について

大谷先生は、異文化間教育（国際理解教育）や国際理解／異文化理解を目的とした英語教育を専門分野にされています。多様な人々と新しい価値観を創っていくための道具として英語を捉え、多文化共生に対応できる教員養成にも取り組まれています。教育学部において、英語リテラシー演習・異文化理解と教育・児童英語コミュニケーション、総合演習、1年次セミナー101等を担当されています。今回は、入学後の基礎学力の形成などアカデミック・スキルを習得するコア科目「1年次セミナー101」において、レポートの構成や分析などの読解力、文章力、コミュニケーション能力の養成などに Blackboard@Tamagawa(以下、Bb)を活用されている事例を紹介していただきます。



科目の実施規模と Blackboard の活用

- ◆科目名：一年次セミナー 101・102（1年生 36名）
- ◆授業の概要：大学生活を充実させていく上で必要なアカデミック・スキルの習得と、4年間の大学生活を通して描いていく「キャリアデザイン」に必要な基礎力を身につけていくことを目的とした授業で、コア科目の全人教育・FYE科目群に必修科目として設置されている。

すでに、多くの先生方が様々な Bb の活用例を紹介されているので、ここでは「一年次セミナー101・102」での試みとして、ディスカッション・ボードを活用した「レポート課題」と「夏の読書課題」に焦点を絞ってご紹介します。

レポート課題

多くの大学授業は1セメスターで完結する構

造になっていますが、「一年次セミナー」は春学期・秋学期を通して指導していけるユニークな科目です。アカデミック・スキルを身につけることを大きな目的としている「1年次セミナー」ですので、批判的に考える力(critical thinking skill)を習得していくことは非常に重要です。そこで、Bb上に「レポート課題」メニューをつくり、春学期のレポート課題について賛成／反対の立場を選んだ上で、自分の主張と根拠を投稿するとともに、自分以外の5人にコメント／質問／反論する場を設けてみました。

メリットは、根拠の乏しい議論を目に見える形で記録に残せるので、早い段階で問題点を指摘・指導できることです。教室でのディスカッションでは、全員の意見を細かく見ることはできませんし、目立つ学生達が意見を出すと「良いディスカッションができています」と錯覚する学生も少なくありません。意見を出し合えるこ

とは大切なことですが、大学生に求められるのはディスカッションの中身です。信頼性・妥当性の高い調査や実験に基づいたデータや理論、専門家の意見を根拠として議論・論述できるようになることが求められるのです。実際に、Bb上の「レポート課題」で指導を受けた学生達の方が、それ以前の学生達よりも、より具体的な根拠を挙げたレポートを書くようになっていきます。



図1 BBS「レポート課題」

夏の読書課題

次に「夏の読書課題」についてご紹介いたします。本は、前述したアカデミック・スキルに欠かせないリソースです。「大学生らしくたくさん本を読んでもらいたい！」という思いから、他の授業では手を出さることのできない「夏期休暇」に眼をつけ、夏の読書課題を出しました。学生達も「大学生なら、本くらい読まなくては」という思いがあったようで、「どういう本を読んだらいいんですか?」、「本を読むのが苦手なのですが、どうしたら好きになれますか?」、「本屋でたくさん並べてある本が良い本なんです

か?」といった質問がいくつもありました。そこで、どんな本をクラスメイトが読み、どんなことを感じ・考えたのか、互いに閲覧できる「夏の読書課題」メニューをつくりました。

具体的には、夏休み中に、社会関連、教育関連、子ども関連のいずれかの分野の本を最低2冊以上読み（2冊は「あとがき」を入れて200ページ以上のもの、3冊目からは自由）、読み終わったら、①その本の情報（著者名、本のタイトル、出版社、出版年）、②要約、③感想、④（本年度より）お勧め度（☆印5個で評価）をBbの「夏の読書課題」に投稿します。

学生にとってのメリットは、各自が読み終わりたい投稿できるので、クラスメイトの勧めていた本を次の1冊に選ぶことができます。また、クラスメイトがどのような本を読み、どのようなことに疑問を持ち、どのようなことを考え、気づいたのか互いに閲覧できることは、大きな刺激となるようです。教員のメリットは、「夏の読書課題」の成果を出発点に秋学期の授業準備ができることです。

このように、学生達の学びを、秋学期の授業に繋げていくことを目的に、Bb活用の試行錯誤を重ねています。



図2 BBS「夏の読書課題」

PowerPoint 2007

配布資料用ファイルの作成

Microsoft Office 2007 は、PDF/XPS 形式で保存するためのアドインが無償で提供されています。PDF ファイルにすることで、OS に依存されずに閲覧することができます。

今回は PowerPoint2007 のファイルを、PDF ファイルへ変換する方法をご説明します。1 ページに複数のスライドを配置できる配布資料形式にすることで、印刷枚数を減らすことができます。

◆ 背景色を白に変更する

印刷用のファイルを作成する場合は、白背景に黒テキストにすると、プリンタのインクやトナーの節約になります。「デザイン」タブの「テーマ」から背景色が白のテーマをクリックすると、変更できます。(図 1)

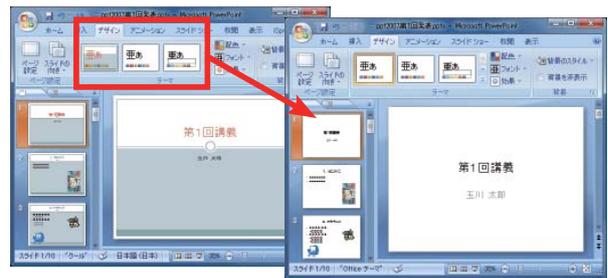


図 1 「デザイン」タブ「テーマ」背景色の変更

◆ 配布資料の形式を設定

(1) 「Office」ボタンをクリックして、「名前を付けて保存」にマウスポインタを合わせ、表示されるメニューから「PDF または XPS」を選択します。(図 2)

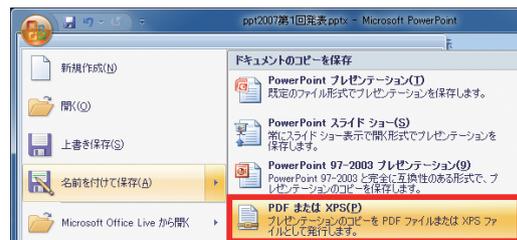


図 2 「名前を付けて保存」の「PDF または XPS」

(2) 「PDF または XPS 形式で発行」ダイアログボックスの「オプション(O)...」をクリックします。(図 3)



図 3 PDF または XPS 形式で発行

(3) 「オプション」ダイアログボックスで発行対象を「配布資料」に変更し、1 ページに表示されるスライド数を設定します。(図 4)

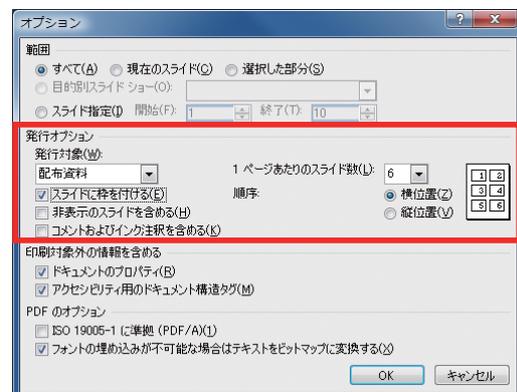


図 4 発行オプション

(4) 「PDF または XPS 形式で発行」ダイアログボックスの「発行(S)」をクリックすると、PDF ファイルが作成されます。(図 3)



◆ 詳しくは Office の Web マニュアルをご参照ください。PDF/XPS 保存アドインのインストールについても詳しくご案内しています。

<http://wm.tamagawa.ac.jp/manual/Bb/user/Office/index.htm>

他のソフトでの資料作成についても、ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

Blackboard@Tamagawa

サーバ運用スケジュール（お知らせ）

Blackboard@Tamagawa は、コンテンツ及びデータベースのアクセス処理最適化のために、年度ごとに分けて管理しております。「過去参照用サーバ」で、最大2年分のデータを確認することが可能です。データ移行作業は毎年、夏期休暇中の作業を予定しております。また、一斉休暇中の法定停電により Bb サーバにアクセスすることができない期間が発生いたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。詳細は、7月末にメールにてご連絡させていただきます。

◆夏期休暇期間中に毎年行う主な作業内容について

- Bb のバージョンアップ作業（トラブル防止のため学期期間中は行いません。）
- 卒業生データ削除作業（卒業生は、4月1日以降はアクセスすることはできません。）
- 過去参照用サーバへのデータ移動 (<http://bb-oldv.tamagawa.ac.jp>)

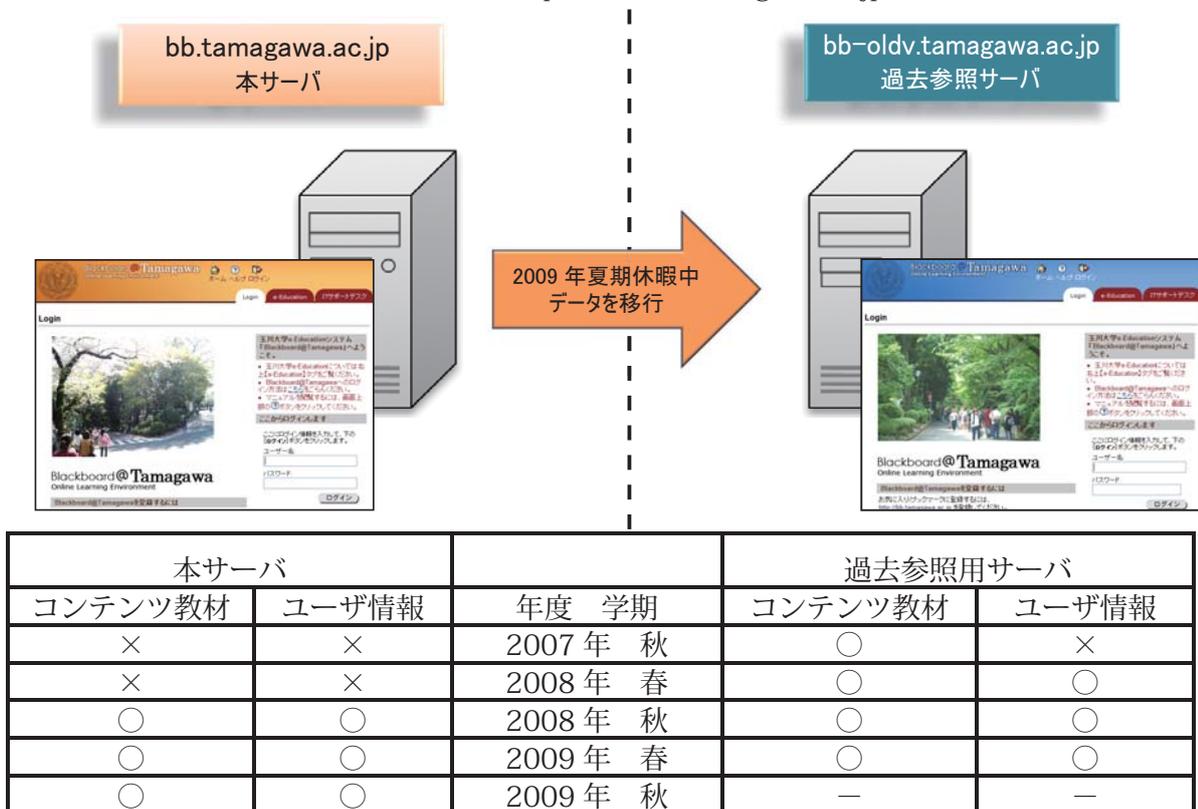


図. サーバデータ移行について (2009年8月時点)

編集後記

今回は、教育学部教育学科の「一年次セミナー101・102」の基礎学力の養成における活用事例の報告をして頂きました。

今学期のBbコースを、夏期休暇中や次学期にも引き続きお使いになりたい場合は、メディア教育推進室までご連絡くださるようお願いいたします。

秋学期授業もBbをぜひご利用ください。

e-Education NewsLetter 2009 Vol.2

2009年7月発行

玉川大学

eエデュケーションセンター メディア教育推進室

東京都町田市玉川学園6-1-1

Tel: 042-739-8820

Fax: 042-739-8825

eメール: bbhelp@tamagawa.ac.jp